

様式第1（第5条関係）

適合書

年 月 日

殿

エネルギーの使用の合理化に関する法律第76条第2項の規定に基づき、次のとおり以下の建築物における維持保全の状況が、同法第73条第1項に規定する判断の基準となるべき事項に適合していることを証明します。

建 築 物 の 名 称	
建 築 物 の 所 在 地	
調 査 年 月 日	
調 査 員 氏 名	
調 査 番 号	登録建築物調査機関名 第 号
備 考	

〔登録建築物調査機関名〕 印

- 備考 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。この場合において、署名は必ず本人が自署するものとする。

様式第2（第6条関係）

※受理年月日	
※処理年月日	

（第一面）

殿

住 所

登録建築物調査機関

法人にあつては代表者氏名

印

建築物調査結果報告書

エネルギーの使用の合理化に関する法律第76条第3項の規定に基づき、次のとおり報告します。

建築物の名称	
建築物の所在地	電話（ — — ） FAX（ — — ）
建築物調査を申請した者	
法第76条第2項の書面を交付した年月日	
調査員氏名	

(第二面)

建築物及びその敷地の概要等

【1. 建築物及びその敷地の概要】

【イ. 所在地】

【ロ. 名称】

【ハ. 用途】

【ニ. 構造】 鉄筋コンクリート造 鉄骨鉄筋コンクリート造 鉄骨造
その他 ()

(届出部分) (届出以外の部分) (合計)

【ホ. 延べ面積】 (m²) (m²) (m²)

【2. 届出及び報告の状況】

【イ. 届出をした日】平成 年 月 日 (受付番号)

【ロ. 届出をした部分】 直接外気に接する屋根、壁又は床 空気調和設備
空気調和設備以外の機械換気設備 照明設備
給湯設備 昇降機

【ハ. 用途区分】 ホテル等 病院等 物品販売業を営む店舗等 事務所等
学校等 飲食店等 集会所等 工場等 住宅

【ニ. 届出書の有無】 有 無

【ホ. 報告をした日】平成 年 月 日 (受付番号)

【ヘ. 報告書の有無】 有 無

【ト. 法第72条第2項の書面の交付】平成 年 月 日
(機関名) (調査番号)

【3. 備考】

建築物の維持保全の状況等

【1. 省エネルギー措置の変更の有無】

	有 / 無	変更後の省エネルギー措置の概要
外壁、窓等	<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/>	
空気調和設備	<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/>	
空気調和設備以外の機械換気設備	<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/>	
照明設備	<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/>	
給湯設備	<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/>	
昇降機	<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/>	

【2. 省エネルギー性能の維持保全の状況】

	定期報告項目	確認内容	適/不適
外壁、窓等	<input type="checkbox"/> 室の配置	熱の損失が増大しないように採用した室の配置等に変更がない	<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 外壁、窓等の保存	目視による外壁、窓等の破損はない	<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 窓の清掃等	ガラス等は清掃し、窓サッシ周りの機密材に破損はない。	<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 日射遮蔽装置の保全	庇・屋外日よけの破損は無い ブラインド・カーテン等は正常に作動する	<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/>
空気調和設備	<input type="checkbox"/> 熱源機器の台数制御	熱源機器の台数制御が正常に作動している	<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 蓄熱空調システムにおける熱源機器の作動	蓄熱空調システムにおける熱源機器が正常に作動している	<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 冷温水の変流量制御	冷温水の変流量制御が正常に作動している	<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 空気調和機の変風量制御	空気調和機の変風量制御が正常に作動している	<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 予冷・予熱時外気シャットオフ制御	予冷・予熱時外気シャットオフ制御が正常に作動している (モーターダンパーの作動確認)	<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 最小外気負荷制御	最小外気負荷制御が正常に作動している	<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> ヒートポンプ方式の空調機	フィルターに汚れや目詰まりがない 冷媒管に液漏れがない 吹き出し口からは適切な風量がある 温度調節が出来る	<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/>
空気調和設備 以外の機械換 気設備	<input type="checkbox"/> 送風機のフィルター	フィルターの汚れが著しくなく、目詰まりも無い	<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> ダンパーの作動	ダンパーが正常に作動している	<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 送風機の制御	送風機の発停(オン/オフ)制御が正常に作動している 風量制御が正常に作動している	<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/>
照明設備	<input type="checkbox"/> 照明環境の維持	光源(ランプ)・反射板・カバー等は定期的に清掃している	<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 制御方法の作動状況	カード、センサーによる制御方法が正常に作動している	<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/>
		明るさ検知による自動点滅制御が正常に作動している	<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/>
		適正照度制御が正常に作動している	<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/>
		タイムスケジュール制御が正常に作動している	<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/>
		昼光利用制御が正常に作動している	<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/>
		ゾーニング制御が正常に作動している	<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/>
局所制御が正常に作動している	<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/>		
給湯設備	<input type="checkbox"/> システムの省エネ性	安全装置(安全弁・膨張管)から常時吹き出ししていない	<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 熱源機器の作動	給湯不要時に、熱源が運転していない(夜間等の貯湯運転時は除く)	<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 熱源機器の断熱・保温	ボイラ本体外周部に高温部・変色部・熱による変形部は無い、及びボイラ本体から異臭・煙は無い	<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 配管系統の保温	配管・バルブ・フランジ類の保温材に損傷・腐食・劣化(カビの	<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/>

		付着など) は無い	
		配管・バルブ・フランジ類からの漏れ、及び保温材からの濡れは無い(屋外配管は防水処理箇所の劣化が無い)	<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 配管系統の循環ポンプ	循環ポンプからの水漏れはない	<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/>
		運転不要時に、循環ポンプが運転していない	<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 貯湯槽の温度設定	給湯温度が正常に設定されている(給湯温度を必要以上に高温にしていない)	<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 貯湯槽の断熱・保温	貯湯槽からの漏れ、及び貯湯槽周りの保温材からの濡れは無い	<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 太陽熱システム	集熱器及び配管からの漏れは無い	<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/>
昇降機	<input type="checkbox"/> 昇降機設備の点検	巻上機の著しい機械的な摩耗及びオイル漏れ等はない	<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/>

【3. 備考】

(注意)

1. 各面共通

- ① 数字は算用数字を用いること。
- ② チェックボックスがある欄は、該当する項目に「レ」マークを記入すること。

2. 第一面関係

- ① ※印のある欄は記入しないこと。
- ② 報告者名の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができる。
- ③ 「建築物調査を申請した者」欄は、申請者が法人のときは、法人の名称及び代表者氏名を、申請者がマンションの管理を行う区分所有法第3条又は第65条に規定する団体のときは、団体の名称及び代表者氏名を記入すること。

3. 第二面関係

- ① 1欄の「ニ」は、その他の構造からなる場合には、「その他」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、併せて具体的な構造を記入すること。
- ② 2欄の「イ」は、当該建築物の届出をした年月日を記入すること。複数の届出をしていて、記入欄が不足する場合には、別紙に必要な事項を記入して添えること。
- ③ 2欄の「ホ」「ヘ」は、当該建築物の報告をした直近の年月日及びその報告書の有無を記入すること。
- ④ 2欄の「ト」は、登録建築物調査機関が行う建築物調査を受けた場合に、法第76条第2項の書面が交付された直近の日を記入するとともに、登録建築物調査機関の名称及び調査番号を記入すること。
- ⑤ 2欄の「ホ」「ヘ」「ト」については、維持保全の状況の直近の報告者が登録建築物調査機関の場合は「ト」を、その他の場合は「ホ」「ヘ」を記入すること。
- ⑥ 1欄及び2欄に書き表せない事項で特に報告すべき事項は、3欄又は別紙に記入して添えること。

4. 第三面関係

- ① 1欄は、最初の届出(報告をしたことがある場合は前回の報告)以降に行った省エネルギー措置の変更の有無について、変更の「有」「無」に該当するチェックボックスに「レ」マークを記入すること。「有」の場合は、変更後の省エネルギー措置の概要及びその年月日を「変更後の省エネルギーの措置の概要」の欄にそれぞれ記入すること。記入欄が不足する場合には、別紙に必要な事項を記入し添えること。
- ② 2欄は、最初の届出(報告をしたことがある場合は前回の報告)以降の、届出に係る事項に関する当該建築物の維持保全の状況について記入すること。
- ③ 2欄中の定期報告項目は、届出時に講じた省エネルギー措置に関し、該当する箇所のチェックボックス全てに「レ」マークを記入すること。建材や機器等の清掃や補修等によって届出時の省エネルギー性能が適切に維持保全されているかを確認した結果について、それぞれ「適」「不適」に該当するチェックボックスに「レ」マークを記入すること。「不適」の場合は、その概要を別紙に必要な事項を記入し添えること。
- ④ 1欄及び2欄に書き表せない事項で特に報告すべき事項は、3欄又は別紙に記載して添えること。

様式第3（第7条関係）

登録建築物調査機関登録申請書

年 月 日

国土交通大臣 殿

申請者の住所

申請者の氏名又は名称

印

法人にあつては代表者の氏名

エネルギーの使用の合理化に関する法律第76条の7の規定に基づき、次のとおり登録を申請します。

建築物調査の業務を行おうとする主たる事業所	名称	
	所在地	
建築物調査の業務を開始しようとする年月日		

- 備考
- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 文字は、かい書でインキ、タイプによる活字等により明確に記入すること。
 - 3 第7条各号に掲げる書類を添付すること。
 - 4 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。

様式第4（第8条関係）

登録建築物調査機関登録更新申請書

年 月 日

国土交通大臣 殿

申請者の住所

申請者の氏名又は名称

印

法人にあつては代表者の氏名

エネルギーの使用の合理化に関する法律第76条の10において準用する同法第42条の規定に基づき、次のとおり登録の更新を申請します。

建築物調査の業務を行おうとする主たる事業所	名称	
	所在地	
登録番号		
建築物調査の業務を更新しようとする年月日		

- 備考
- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 文字は、かい書でインキ、タイプによる活字等により明確に記入すること。
 - 3 第7条各号に掲げる書類を添付すること。
 - 4 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。

様式第5（第13条関係）

事業所変更届出書

年 月 日

国土交通大臣 殿

届出者の住所

届出者の氏名又は名称

法人にあつては代表者の氏名

印

エネルギーの使用の合理化に関する法律第76条の10において準用する同法第44条の規定に基づき、次のとおり事業所を変更するので届け出ます。

変更事項		変更の内容	
		変更前	変更後
建築物調査の業務 を行う事業所	名称		
	所在地		
変更年月日			
変更の理由			

- 備考 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 文字は、かい書でインキ、タイプによる活字等により明確に記入すること。
3 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。

様式第6（第14条関係）

建築物調査業務規程届出書

年 月 日

国土交通大臣 殿

届出者の住所

届出者の氏名又は名称

法人にあつては代表者の氏名

印

エネルギーの使用の合理化に関する法律第76条の10において準用する同法第45条第1項前段の規定に基づき、別紙のとおり建築物調査業務規程を定めたので届け出ます。

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 文字はかい書で、インキ、タイプによる印字等により明確に記入すること。
 - 3 届出に係る建築物調査業務規程を添付すること。
 - 4 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。

様式第7（第15条関係）

建築物調査業務規程変更届出書

年 月 日

国土交通大臣 殿

届出者の住所

届出者の氏名又は名称

法人にあつては代表者の氏名

印

エネルギーの使用の合理化に関する法律第76条の10において準用する同法第45条第1項後段の規定に基づき、次のとおり建築物調査業務規程を変更するので届け出ます。

変更の内容	
変更予定年月日	
変更の理由	

- 備考
- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 文字は、かい書でインキ、タイプによる活字等により明確に記入すること。
 - 3 変更前及び変更後を対照した新旧条文の対照表を添付すること。
 - 4 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。

様式第8（第17条関係）

建築物調査業務休止（廃止）届出書

年 月 日

国土交通大臣 殿

届出者の住所

届出者の氏名又は名称

法人にあつては代表者の氏名

印

エネルギーの使用の合理化に関する法律第76条の10において準用する同法第46条の規定に基づき、次のとおり建築物調査業務の一部（全部）を休止（廃止）するので届け出ます。

休止（廃止）しようとする建築物 調査業務の範囲	
休止しようとする年月日及び期 間（廃止する予定の年月日）	
休止（廃止）しようとする理由	

- 備考 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 文字は、かい書でインキ、タイプによる活字等により明確に記入すること。
- 3 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。

様式第9（第22条関係）

登録講習機関登録申請書

年 月 日

国土交通大臣 殿

申請者の住所
申請者の氏名又は名称
法人にあつては代表者の氏名

印

エネルギーの使用の合理化に関する法律第76条の11の規定に基づき、次のとおり登録を申請します。

建築物調査講習の業務を行おうとする主たる事業所	名称	
	所在地	
建築物調査講習の業務を開始しようとする年月日		

- 備考
- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 文字は、かい書でインキ、タイプによる活字等により明確に記入すること。
 - 3 第22条各号に掲げる書類を添付すること。
 - 4 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。

様式第10 (第23条関係)

登録講習機関登録更新申請書

年 月 日

国土交通大臣 殿

申請者の住所
申請者の氏名又は名称
法人にあつては代表者の氏名

印

エネルギーの使用の合理化に関する法律第76条の16において準用する同法第42条の規定に基づき、次のとおり登録の更新を申請します。

建築物調査講習の業務を行おうとする主たる事業所	名称	
	所在地	
登録番号		
建築物調査講習の業務を更新しようとする年月日		

- 備考 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 文字は、かい書でインキ、タイプによる活字等により明確に記入すること。
3 第22条各号に掲げる書類を添付すること。
4 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。

様式第11（第24条関係）

修了証

年 月 日

氏 名

生 年 月 日

年 月 日

この者は、エネルギーの使用の合理化に関する法律第76条の9の講習の課程を修了した者であることを証します。

修了証の番号

第 号

登録講習機関

印

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

事業所変更届出書

年 月 日

国土交通大臣 殿

届出者の住所

届出者の氏名又は名称

法人にあつては代表者の氏名

印

エネルギーの使用の合理化に関する法律第76条の16において準用する同法第44条の規定に基づき、次のとおり事業所を変更するので届け出ます。

変更事項		変更の内容	
		変更前	変更後
建築物調査講習の 業務を行う事業所	名称		
	所在地		
変更年月日			
変更の理由			

- 備考
- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 文字は、かい書でインキ、タイプによる活字等により明確に記入すること。
 - 3 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。

様式第13（第26条関係）

建築物調査講習業務規程届出書

年 月 日

国土交通大臣 殿

届出者の住所

届出者の氏名又は名称

法人にあつては代表者の氏名

印

エネルギーの使用の合理化に関する法律第76条の16において準用する同法第45条第1項前段の規定に基づき、別紙のとおり建築物調査講習業務規程を定めたので届け出ます。

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 文字はかい書で、インキ、タイプによる印字等により明確に記入すること。
 - 3 届出に係る建築物調査講習業務規程を添付すること。
 - 4 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。

様式第14（第27条関係）

建築物調査講習業務規程変更届出書

年 月 日

国土交通大臣 殿

届出者の住所

届出者の氏名又は名称

法人にあつては代表者の氏名

印

エネルギーの使用の合理化に関する法律第76条の16において準用する同法第45条第1項後段の規定に基づき、次のとおり建築物調査講習業務規程を変更するので届け出ます。

変更の内容	
変更予定年月日	
変更の理由	

- 備考
- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 文字は、かい書でインキ、タイプによる活字等により明確に記入すること。
 - 3 変更前及び変更後を対照した新旧条文の対照表を添付してください。
 - 4 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。

様式第15 (第29条関係)

建築物調査講習業務休止（廃止）届出書

年 月 日

国土交通大臣 殿

届出者の住所

届出者の氏名又は名称

法人にあつては代表者の氏名

印

エネルギーの使用の合理化に関する法律第76条の16において準用する同法第46条の規定に基づき、次のとおり建築物調査講習業務の一部（全部）を休止（廃止）するので届け出ます。

休止（廃止）しようとする建築物 調査講習業務の範囲	
休止しようとする年月日及び期 間（廃止する予定の年月日）	
休止（廃止）しようとする理由	

- 備考 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 文字は、かい書でインキ、タイプによる活字等により明確に記入すること。
- 3 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。